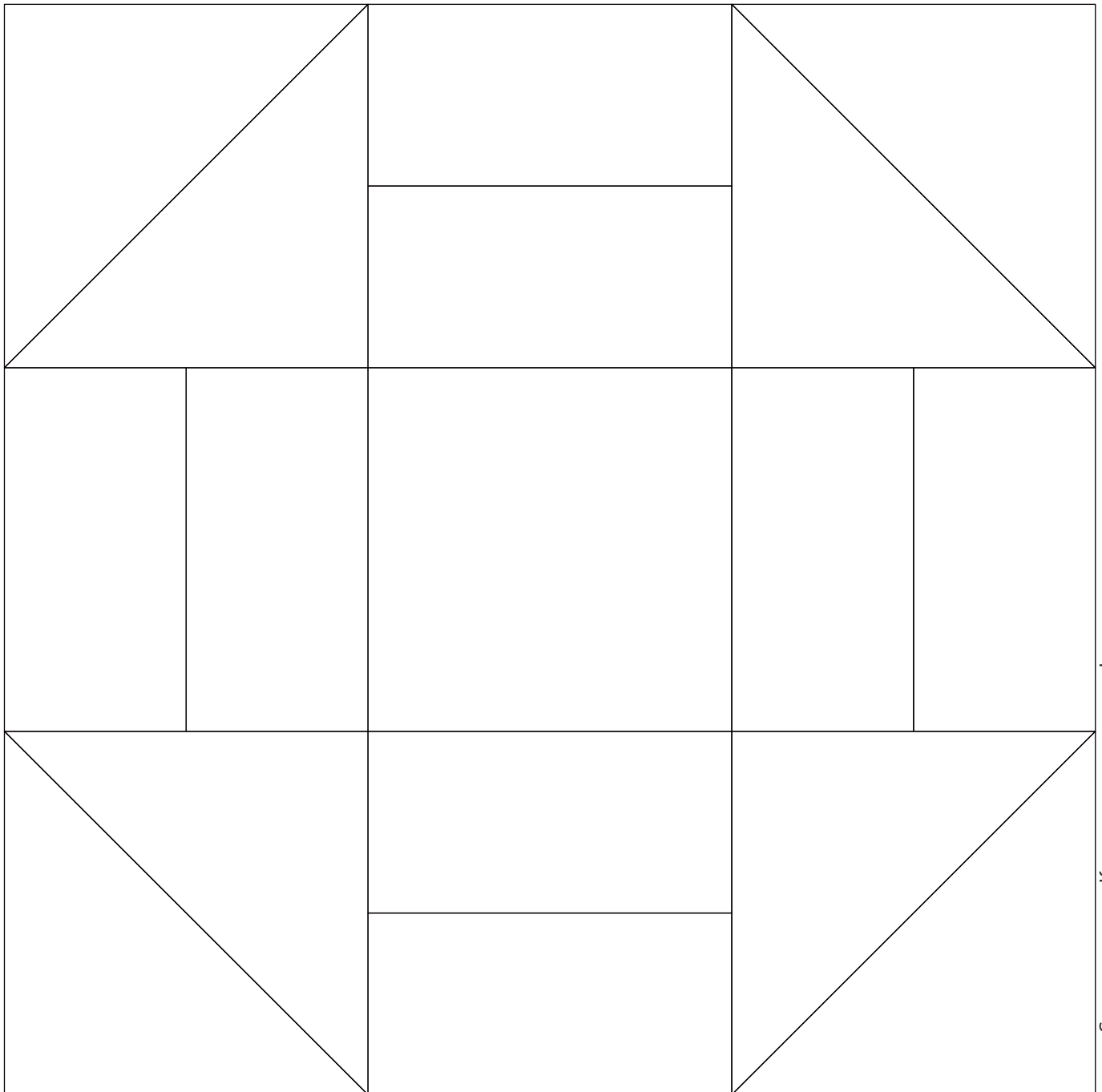


1ヶ月にひとつのペースでトラディショナルパターンをご紹介していきます。バティックやプリントなどで自分の好きな布で作り、InstagramやFacebook、BlogなどでShow and Tell（発表）しましょう！コトコネのサイトでは皆さんの力作を収集し掲載します。それぞれの配色を楽しんで下さい。ルールは「指定のパターンをつくる」ことのみ。生地・色・サイズ・テクニック（ミシンorハンド）など自由です。
すべて（9枚）が完成したら、サンプラーやバッグなど好きなものに仕立てましょう。

NO.2 MONKEY WRENCH (モンキーレンチ)

アメリカンパッチワークのパターンは、自然の風景や身のまわりの家財からデザインされたものが多数あります。モンキーレンチも、開拓時代ことのほか重要だった工具の形を基にデザインされています。別名の多いパターンとしても有名で、Churn Dash(かきまぜ棒)、Broken Plate(割れた皿)、Hole in the Barn Door(納屋の扉の穴)、Fisher-man's Reel(漁民の釣具)・・・など様々な名前でも古くから親しまれています。

18×18



コトコネ掲載ページ： <http://cottonconnection.jp/blockchallenge2016>

